

# 広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業

<圏域内の市町が抱える地域課題や大学・高校等に期待する取組>

| 区分             | テーマ               | 地域課題の概要   |
|----------------|-------------------|---|
| ⑦地域におけるにぎわいの創出 | 高齢者の健康づくり・生きがいづくり | <ul style="list-style-type: none"> <li>・急速な高齢化が進む中、地域では高齢者本人の健康づくりや生きがいづくり、地域の人とのつながりが求められる場が求められている。</li> <li>・既存の高齢者が地域で集う活動においては、利用者の固定化や減少、世話役の後継者育成などが課題となっている。</li> </ul> |

| 市町名  | 大学・高校等に期待する取組  |
|------|--|
| 呉市   | 高齢者へスマホの基本やLINEの使い方等を教えてあげるなど、地域の人とつながる取組を検討していただきたい。  |
| 東広島市 | 高齢者の生きがいづくりにつながる、若い世代と共に取り組む認知症支援や地域共生社会に向けた取組について提案していただきたい。  |
| 江田島市 | 高齢者が住み慣れた地域で長く暮らすためには、地域でのつながりが必要であるが、地域の担い手不足は深刻である。高齢者が地域とのつながりを保ち、健康づくりや生きがいづくりとなるような活動や仕組みについて検討していただきたい。  |
| 海田町  | 高齢化の進展に伴い、サロンや百歳体操のような地域活動の世話人の成り手不足が課題となっていることから、団体(組織)の持続可能性を高めるような多世代による交流機会の創設にかかるアイデアをいただきたい。   |
| 熊野町  | 住民自身の健康づくり等の自助の意識を高めるとともに、主体的な活動(ボランティア等)につなげるための取組について検討していただきたい。   |
| 坂町   | 高齢者の孤立化を防ぐ施策を検討していただきたい。   |
| 世羅町  | 高齢化により、様々な取組をこれまでどおり実施することが困難な状況となってきている。今後の取組についての新しい手法について提案していただきたい。  |
| 岩国市  | 高齢者の知識や技能等を継承していくため、住民同士が世代を超えて交流し学びあえる地域活動等の取組を検討していただきたい。  |
| 和木町  | 止まることのない社会の高齢化に、認知症高齢者の増加が問題となる。認知症予防に効果的なプログラムや参加率の低い男性の参加促進につながる内容を検討していただきたい。   |
| 上関町  | 他市町の事例も踏まえた、より効果的な取組を検討していただきたい。   |
| 浜田市  | 高齢者の生きがい、介護予防に繋がる集いの場の運営方法や、担い手・参加者不足、参加者の主体的な取組、多世代との交流など地域の実情に応じた効果的な取組により、集いの場が継続できるような支援の方策について検討していただきたい。   |
| 出雲市  | 本市にキャンパスを持つ島根大学や県立大学とも連携して、多世代交流を活かした健康づくりや生きがいづくりに加え、デジタルデバインド解消等の高齢者の自立生活を支えるリテラシーの向上につながる取組を検討していただきたい。また、地域コミュニティの活性化を担う次世代の人材育成及び当該人材の定着につながる取組も検討していただきたい。 |
| 益田市  | 高齢者が増加する中で、「認知症の人」という偏見、差別をなくし、誰もが地域の集いの場に参加できるように「新しい認知症観」の啓発が必要である。幅広い世代にむけた認知症の啓発活動や高齢者が安心して出かけられる場づくりについて、アイデアをいただきたい。                                       |